

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市社師町3-6 電話24-2456



代表質問を行う橋市議

参議選結果と、日韓関係を問う

橋祥朗市議の代表質問①

9日(月)、橋祥朗市議は、市議会本会議で代表質問に立ち、市長の政治姿勢を問うとして、参議院選挙結果と、日韓関係の改善について次のように質問しました。

「参院選は、改憲勢力の3分の2割れ、1人区では10選挙区で野党が勝利し善戦、新勢力の出現などが特徴と考えられる。しかしこの結果でも安倍首相は改憲に執念を燃やしている。また、選挙後の世論調査で、国民は安倍首相の下での改憲に56%が反対し、賛成を大幅に上回っている。安倍首相の改憲、世論調査をどう見るか」

「投票率が全国でも松江でも5割を割った。政治を司る側が、有権者に1票の

行使で政治が変わる確かさを伝えきれなかった責任があると考えます。市長は、低投票率に対してどのように考えるか、松江市民に対して政治への参加をどのように訴えるか」と問いました。

松浦市長は「改憲につい

平和的解決と交流再開を

続いて橋市議は、日韓関係の改善について、「徴用工問題を発端に日韓関係が悪化し、また、竹島上空で

では、必要性も含め各政党間で国民が納得できるように議論をすべき」「低投票率は政治への関心の低さや合区選挙、特定枠制度などが関心が高まらなかった要因」「市政の施策形成の過程への参加により、意見を反映していくことなどで市政を身近に感じ、政治への関心を高めてほしい」など答弁しました。

のロシア、韓国、中国、日本を巻き込んだ戦闘機による威嚇射撃事件も起こった。米朝、米中、日露間の関係

改善も重要な課題。市長は、極東地域の現状や日韓関係をどう見るのか。緊迫した政治情勢打開のために『外交での冷静な話し合いによる解決』を政府に申し入れるべき」「観光面での影響、松江市と晋州市の民間交流などの中止も相次いでいる。関係が悪化している時だからこそ、国民同士の理解を深める民間交流を続ける必要がある」と主張、市長の見解を問いました。

市長は「極東地域の現状及び日韓関係は外交により、平和的に解決されるべき。重要な問題であり、政府において適切に対応される課題」「民間による観光、文化交流を通じて、相手国を实际に見て、理解することは極めて重要で、その意義は増している。先日、晋州市との副市長会談を行った。若い世代を中心に環境を整え、早い段階での交流復活をめざす」と答弁しました。

仁比そうへい前参議院議員 今後の選挙での躍進を誓う

5日、仁比そうへい前参議院議員が島根入りし、県庁前広場で夕方街頭から訴えました。尾村利成県



県庁前広場で訴える 仁比そうへい前参議院議員

議会議員が司会を務め、松江市議団も参加しました。

仁比氏は、参議院議員選挙で中国・四国・九州をエリアとする比例代表の候補として、17県を駆け回り政策を訴えたが、当選に至らず期待に答えることができなかったことを詫び、3年後の参議院議員選挙で必ず再選を勝ち取る決意を述べました。

続いて午後7時より県民会館会議室での決起集会において、仁比氏は、それぞれ



決起集会で決意を述べる 仁比そうへい前参議院議員

れの地域での切実な要望を現地に出かけてしっかりと受け止め、より一層国に届ける役割を果たし、中国プロツクの大平よしのぶ前衆議院議員と共に頑張ることを強調しました。

歴史・文化の香る高裁判決を

柳多屋敷保存訴訟

柳多屋敷の保存を訴えた裁判の一番は、柳多屋敷の歴史的価値に何の考慮もせず、ただ「市の行政手続きに瑕疵はない」と切り捨てました。

松江市議会に屋敷の保存



集会を開く訴訟支援者

を陳情した際(平成28年)、松江市の見解は「あれは民家か農家」でした。しかし各委員から疑問が出され「専門家の意見を聞きたい」と紛糾。保守系のある市議は「前代未聞だよ」。また同じ会派のベテラン議員は「古い屋敷壊してチャチな東屋など造るな」と一喝する場面もありましたが、結果は押し切りました。ところが裁判では、「民家か農家」の主張が何処にもないのです。裁判官も被告側弁護士も、私達の厳しい批判に一言の異論も反論もありませんでした。これで敗訴とは！即刻抗告し2日、高裁での二審が始まりました。

南田町在住 野津庸二